

弊社では、長距離型レーザスキャナの Optech 社製 ILRIS-3D を導入して以来、これまでに長距離計測の特徴を活かし、特に地形測量、土木構造物調査、文化財の現状記録などでの活用を行ってきました。

今後においても、非接触で高精度、また安全な場所から効率的に計測する技術として、この光学的アプローチはますます重要視されてくると想定しています。

本発表では、これまでの経験から、特に地上型長距離レーザ計測技術の有効性、及びその応用展開について事例をまじえて紹介します。



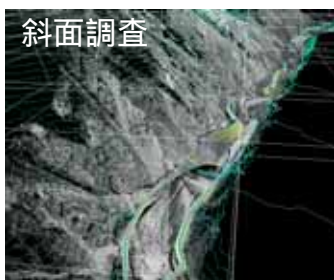
## 長距離計測型3Dスキャナによる

## 活用事例

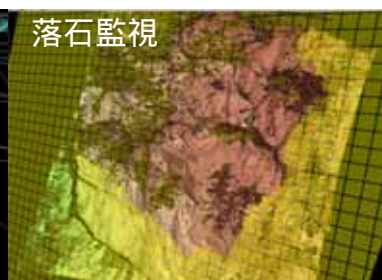


株式会社 計測リサーチコンサルタント

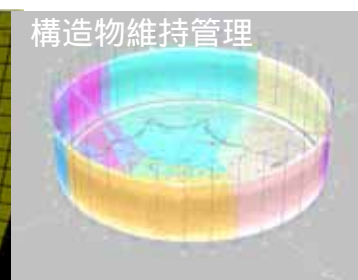
加藤 淳



斜面調査



落石監視



構造物維持管理